

青森県医療ソーシャルワーカー協会研修会

開催日 令和7年2月22日 (土)

13:45~16:15

(13:30~入室可)

場 所

シンコキューブ
グランパレ

交通
アクセスは



↑こちら↑をクリック

参加費

会員、学生：無料

非会員：3,000円

来年度入会される方：無料

(後日入会手続きをしていただきます)

集合研修

13:45~16:15

医療ソーシャルワーカーの「療養・両立支援」
～療養と就労の架け橋としての「療養・就労両立支援指導料」～

*研修会の詳細は実施要項をご参照ください

講 師 青森県立中央病院 医療連携部

穂元 通武 先生

話題提供 弘前大学医学部附属病院

総合患者支援センター 佐藤 誠人 先生

申請中

*日本医療ソーシャルワーカー協会の認定医療ソーシャルワーカーの研修ポイント対象(3ポイント)研修会です。

お申し込み方法：



締め切り：2月17日 (月)

12:00迄

↑をクリック

またはQRコードから→



主 催：青森県医療ソーシャルワーカー協会

お問合せ先：協会研修部 大平 ☎0172-62-4055 (国立青森病院地域医療連携室)

令和6年度 第2回青森県医療ソーシャルワーカー協会研修会 実施要項

1. 開催目的：患者の「よりよい」を支え、寄り添い、つなぎ、専門職として援助できる医療ソーシャルワーカーになる。

テーマ：「医療ソーシャルワーカーの「療養・就労両立支援」
～療養と就労の架け橋としての「療養・就労両立支援指導料」～」

学習目標：

- ① 療養・就労両立支援指導料の概要と算定要件を理解する
- ② 実務における算定の課題と解決策を考える
- ③ 療養・就労両立支援指導料の算定事例を通じて実践力を高める
- ④ 医療ソーシャルワーカーとしての役割を再認識し、より効果的な支援方法を学ぶ

2. 受講対象者：青森県医療ソーシャルワーカー会員、社会福祉士を目指している学生（高校生以上）
他関心がある方

3. 定 員：30名（定員を超えるお申込みの場合は会員を優先とする）

4. 開催日時：2025年2月22日（土）13時45分～16時15分（入室13時30分～）

5. 場所：新町キューブ グランパレ（集合研修のみ）〒030-0801 青森市新町2丁目6番25号

6. 講師及びプログラム：

「医療ソーシャルワーカーの「療養・就労両立支援」
～療養と就労の架け橋としての「療養・就労両立支援指導料」～」

話題提供者：青森県立中央病院 医療連携部 社会福祉士 樋元通武 氏
弘前大学医学部附属病院 総合患者支援センター 社会福祉士 佐藤誠人 氏

13：45～13：55	オープニング・セッション 青森県医療ソーシャルワーカー協会 研修部 大平香織
13：55～14：15	第1部：制度の理解と課題の把握 ● 療養・就労両立支援指導料の概要と背景 ● 算定要件のおさらい ● よくある課題（書類整備、他職種との連携、患者理解） 講 師：青森県立中央病院 医療連携部 社会福祉士 樋元通武 氏
14：15～14：45	第2部：課題解決に向けたアプローチ ● 療養・就労両立支援の取り組み事例① 話題提供：青森県立中央病院 医療連携部 社会福祉士 樋元通武 氏
14：45～15：15	● 療養・就労両立支援の取り組み事例② 話題提供：弘前大学附属病院総合患者支援センター 社会福祉士 佐藤誠人 氏
15：15～15：30	休憩
15：30～16：05	第3部：グループディスカッションと全体共有 ● グループワーク：課題解決のアイデア共有 ● 全体共有
16：05～16：15	クロージング・セッション 青森県医療ソーシャルワーカー協会 会長 袴田光樹

7. 参 加 費：会員、学生：無料

来年度から入会されるかた：3,000円（来年度年会費含む）

非会員：3,000円

8. 参加申込方法：2月17日（月）12：00までにPeatixより申し込み

9. その他

公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会 研修ポイント申請中（3ポイント）

11. 本研修会にかかる照会先

青森県医療ソーシャルワーカー協会 研修部 大平
〒038-1331 青森県青森市浪岡大字女鹿沢字平野 155-1
独立行政法人国立病院機構青森病院 地域医療連携室
TEL：0172-62-4055